

集中治療、救命救急領域における抗菌薬使用状況調査に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2019年11月21日～2021年9月30日

〔研究課題〕

集中治療、救命救急領域における抗菌薬使用状況調査（多施設共同研究）

〔研究目的〕 〔研究意義〕

抗菌薬適正使用推進の評価の1つとして、抗菌薬使用状況調査がありますが、日本においては集中治療、救命救急領域に特化した多施設抗菌薬使用状況調査の報告がありません。特に適正使用が重要とされる集中治療、救命救急領域において抗菌薬使用状況調査を経年的に行うことにより、抗菌薬適正使用推進活動との関連を検討し、抗菌薬適正使用を推進するための指標とします。

〔対象・研究方法〕

2017年4月1日～2021年3月31日まで研究の実施を予定しています。集中治療、救命救急領域に入室し、指定された抗菌薬を使用した方が対象となります。年度毎の各抗菌薬の使用日数を調査し、集中治療、救命救急領域における抗菌薬適正使用の活動について施設の状況をアンケート調査します。

〔研究機関名〕

日本集中治療医学会 感染管理委員会

〔個人情報の取り扱い〕

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：松永 直久 感染制御部 部長 内科学講座 病院准教授

研究分担者：足立 匠 薬剤部 係員

所属：帝京大学医学部附属病院感染制御部

住所： TEL：03-3964-1211（代表）〔内線 30657 〕